

企業に倫理を 職場に心を 家庭に愛を 内外拡充7万社 日本創生 やり抜こう!
福島県会津若松市倫理法人会 会報 平成30年度 第4号



愛和だより

毎週木曜日 午前6時～7時にモーニングセミナー開催中

◆事務局・

モーニングセミナー会場

シゲキ会津インタービル3F
〒965-0052 会津若松市町北町
大字始宮前125
TEL 0242-23-9315
FAX 0242-23-9316
E-mail
rinri-wakamatsu@smile.email.ne.jp
ホームページ
http://rinri-fukushima.info/aizuwakamatsu



三年間ありがとうございました。



会長
星野 綱 男

会員の皆様には、日頃より倫理法人会活動にご理解、ご協力を頂き、又当単会の発展に寄与して頂き心より感謝申し上げます。この三年間を振り返ってみると、私も会長として素晴らしい経験や気付きなど頂きました。その一つに、特別イブニングセミナーの開催があります。毎年著名な講師の方をお招きし、事業発展の為に成すべきことや、社員、家族との良好な関係を築くにはどのようなしていけば良いのかなどを話頂きました。参加者からは、お褒めの言葉を頂戴したり、喜んで頂いたり、やっとなかなか良かったと思ったり。また、私達の活動に賛同し、ご入会され共に学ぶ仲間が増えたのは嬉しいかぎりです。

こうしてみると、倫理法人会活動は、まさに会社経営の縮図だと改めて気付かされました。倫理は、「心」の勉強と申しますが、本当にそうなのです。自分の想いをどう表すかによって、会の進む道が決まってくる。会社経営も同じだと思えます。

次年度は、平田信良副会長が会長となられ、今まで以上に会を活性化させて頂けることでしょうか。皆様には、引き続きご支援の程宜しくお願い申し上げます。

最後に、会員皆様の益々のご発展と御多幸をお祈り申しあげ、会長として最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

新単会設立に携わって



専任幹事
川野 弘 史

今年度専任幹事を拝命し単会をスムーズに運営していく役でしたが、会長の補佐や各委員会の活動の把握取りまとめも十分にできずご迷惑をおかけした事、反省しております。ただ今年度会津に新単会を設立するお手伝いをさせて頂きました。川崎県会長を始め、県の幹事長・県役員の方々と昨年十二月より毎週実行委員会と翌朝のモーニングセミナーを続け、見事に百社以上の単会が入会し設立することができました。週一回とはいえ続けていくのは大変な事です。倫理の仲間を会津に増やそうという思いで実行委員会に出席し、実践の報告をして皆で実態を踏まえ、また次へ普及に歩く。このくり返しで約七ヶ月間続けていき五月十一日達成しました。普及に関しては何もできなかった私でしたが、役員の方々のエネルギーをとても感じる事ができました。そして普及の大切さも同時に感じる事ができました。次年度は会津若松市倫理法人会でも役員のみならず、会員のエネルギーを高められるよう笑顔で元気に頑張っていきたいと思えます。今年度至らぬ専任幹事を支えて下さった会員の皆様に感謝申し上げます。

朝礼委員長を経験して判ったこと



朝礼委員長
石井 淳 一

今期、朝礼委員長を拝命させて頂き、大変有り難いと感じた事は、「活力朝礼」について理解を深める事が出来た事です。

まず、何故「気を付け」の姿勢をするのか? についてです。ダラダラしていたら格好が悪い。雰囲気が悪くなる等、簡単に理解していましたが、更に奥に理由が有りました。それは、セブンスアクトにも在る様に姿勢を整える事での「気力の充実」です。言葉の通り「気を付ける」事なのだと思いましたが、普段何気なく「気を付けてね」と意識せず送り返したりしています。が、気を入れて行動する事で、不意な物事に対処する対応は大きく違うと思えます。気を入れて行動を起こす癖を習慣付ける事は、業務をする上では結果が大きく違って来るのでは無いでしょうか?

また他にも、大きな声を出す事、声や動作を揃える事、意見を纏めて話す事など、活力朝礼には社員教育に繋がる要素がまだまだ沢山有ります。この事を管理者の立場から理解して朝礼を行う事で、朝礼を行う意義を更に高め、効率の良い薫育に繋がったと思います。

